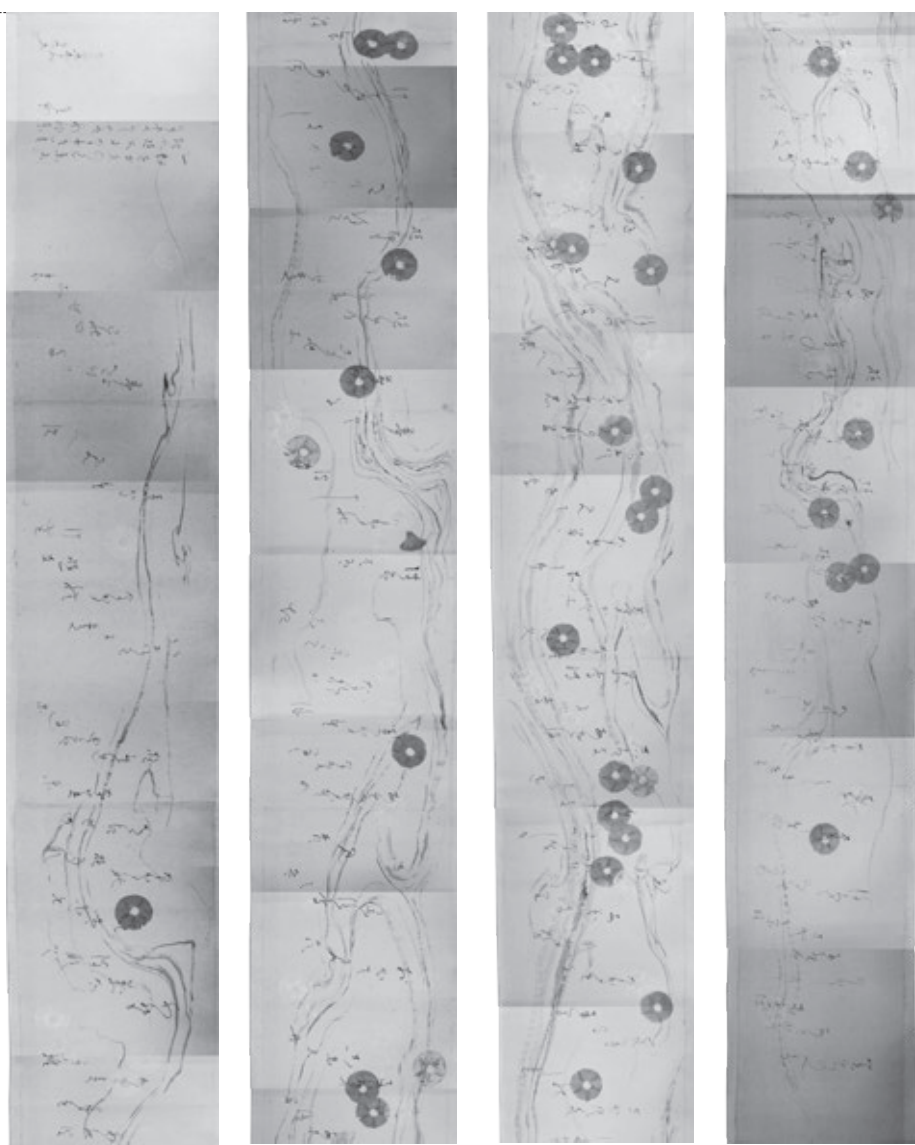
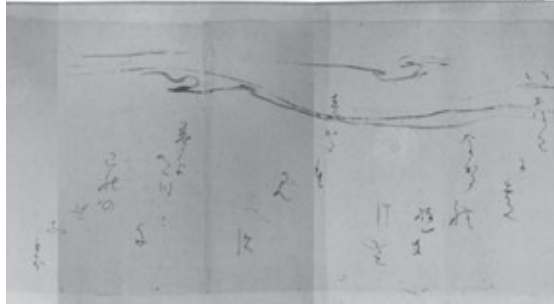






い都己(何処)

尔處(にぞ)
な駕禮(流れ)

遊支(行き)
け無(けん)

春駕堂(姿)

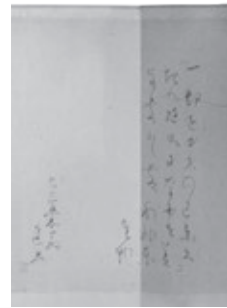
見へ 須(見えす)

夢よ(夢よ)

有川と与(現よ)

己礼の(これの)

世所裳(世ども)



一切をか久の己東久二(一切をかくの如くに)
起へ 遊久尔な丹を美(消え行くに何を見)
与處登散利非東(よぞとさり人)

堂地(たち)

七三愚翁(七三愚翁)

達吉(達吉)



蓋表

朝顔

蓋裏

美ちのへ能あ散駕本登りて

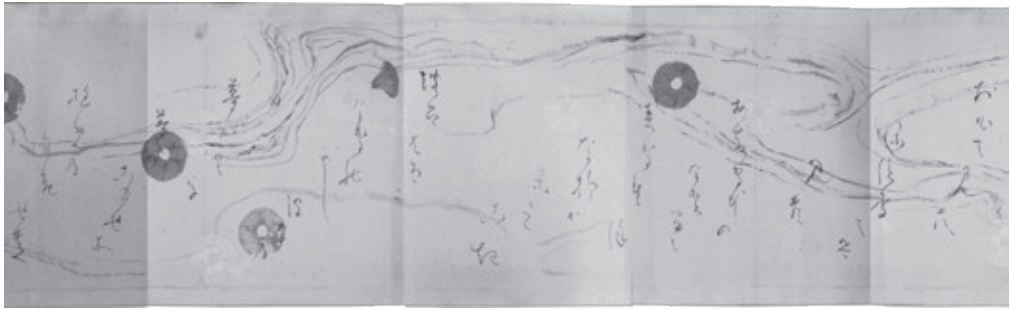
(道野辺の朝顔取りて)

なかし川と子羅盤(流しつ子等は)

さやけ里(さやげり)

許呂も有羅可難(衣浦かな)

達翁



お非^{ひて}天見都^{みつ}（おいて見つ）

閑倍^{かへり}李^りて盤^は（かえりては）

見都^{みつ}（見つ）

あ散^さ駕^か本の^は（朝顔の）

な賀^か留^る（流るる）

春駕^{すか}堂^た餘^よ（姿よ）

な抒^とか閑^{かし}之^こ古起^き（などか畏き）

波呂^{はろ}者^{はろ}呂二^に（遙々に）

な駕^か礼^れし波^はな乃^の（流れし花の）

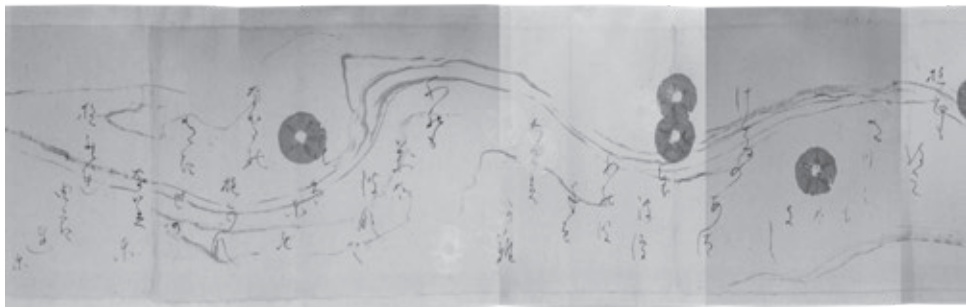
夢か登^{とよ}与^よ（夢かとよ）

夢の（夢の）

古^この世所^そ（この世ぞ）

遊免^{ゆめ}乃^の（夢の）

許能^{この}世處^そ（この世ぞ）



遊面^{ゆめ}も餘^{よし}之^し（夢もよし）

有川^{うっ}（現も）

萬太^{また}与^よし（またよし）

け散^さのあ佐^さ（今朝の朝）

を裳^も波^は傳^て（思わで）

わ礼^れ波^は（吾は）

手^てを（手を）

あ王^わ春^す可^か難^な（合わすかな）

わ礼^れも萬^{また}太^た（吾もまた）

波^は那^な登^と（花と）

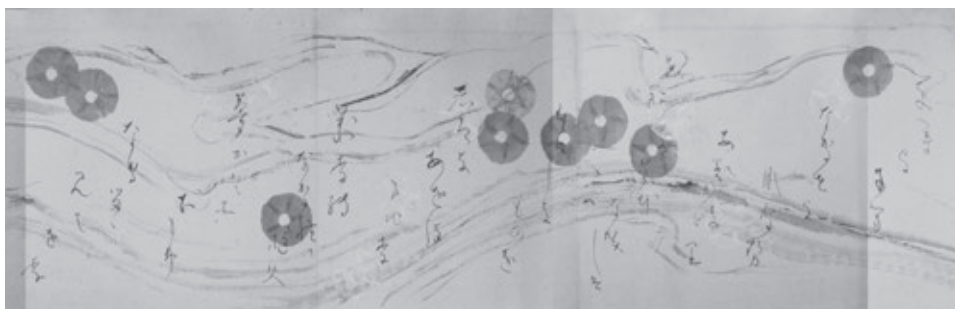
毛呂^{もう}東^{とう}毛^も（諸共）

な駕^か礼^れ 遊^ゆ可^か那^な（流れ 行かな）

有^う起^き世^せの（浮世の）

な美^み東^{とう}（波と）

遊羅^{ゆら}連^れ 由^ゆ良^ら連^れ尔^に（揺られ揺られに）



子等与子等 (子等よ 子等)

な駕世与那駕勢 (流せよ 流せ)

あ類か岐里 (ある限り)

阿散駕本 (朝顔)

な賀し盤 (流しは)

堂ぬし支ものを (楽しきものを)

志呂支 あを伎 (白き 青き)

万地李 (混じり)

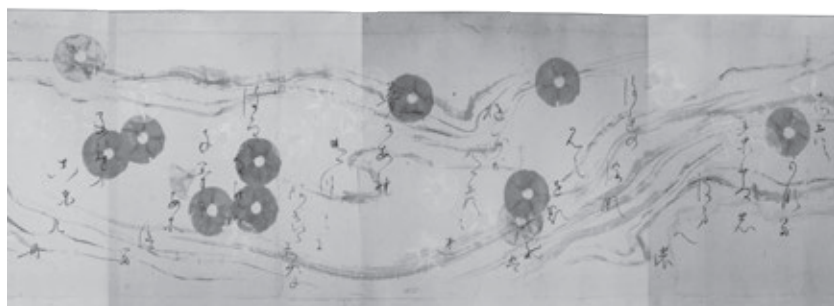
萬李轉 (まりて)

な駕禮遊久 (流れ行く)

夢か登所 於も布 (夢かと思ふ)

な駕留、 (流るる)

見天を李 (見ており)



志都可那留 (静かなる)

氣散農 (今朝の)

波万へ 濃 (浜辺の)

許連の波那 (これの花)

見天を類わ礼盤 (見ておる吾は)

遊面か有都々迦 (夢か現か)

夢尔あ羅し (夢にあらじ)

有川ミル 阿良志な (現に あらじな)

許呂も有羅の (衣浦の)

子等登 (子等と)

あ所倍留 (遊べる)

子羅の (子等の)

古東九丹 (如くに)



美^みちのへ 能^の (道野辺の)

あさか本^{ほん} (朝顔)

東李^{とうり}轉^て (取りて)

な駕^か連^{れん}遊^{ゆう}九^く (流しつづ)

子羅^{こら}盤^{はん} (子等は)

さや氣理^{けり} (さやげり)

許呂^{ころ}も有羅^{うら} (衣浦)

可南^{かな} (かな)

奈駕^{なか}し堂^た非^ひ二^に (流したびに)

手^てを堂^た々^々きを里^り (手をたたきおり)

な駕^か連^{れん}遊^{ゆう}九^くて布^ふ (流れ行くちよう)

有^う川^{くわ}久^くし支^き可裳^{かも} (美しきかも)

志呂^{しろう}起^きあを支^き (白き青き)

な駕^か連^{れん} (流れ)

遊^{ゆう}九^くて布^ふ (行くちよう)

め傳^て堂^た々^々餘^よ (めでたさよ)



遊羅^{ゆうら}由^{ゆう}良^ら由^{ゆう}礼^れて (ゆらゆら ゆれて)

な駕^か礼^れ遊^{ゆう}九^くな類^る (流れ行くなる)

遊羅^{ゆうら}遊^{ゆう}良^らに (ゆらゆらに)

美^みの毛^も尔^に (水面に)

恵^え駕^か九^く (描く)

あ散^{さん}か本^{ほん}の (朝顔の)

寿駕^{すか}太^た (姿)

い東^とも (いとも)

めて堂^た々^々もの所^そ (めでたきものぞ)

を散^{さん}な子^こ駕^か (幼子が)

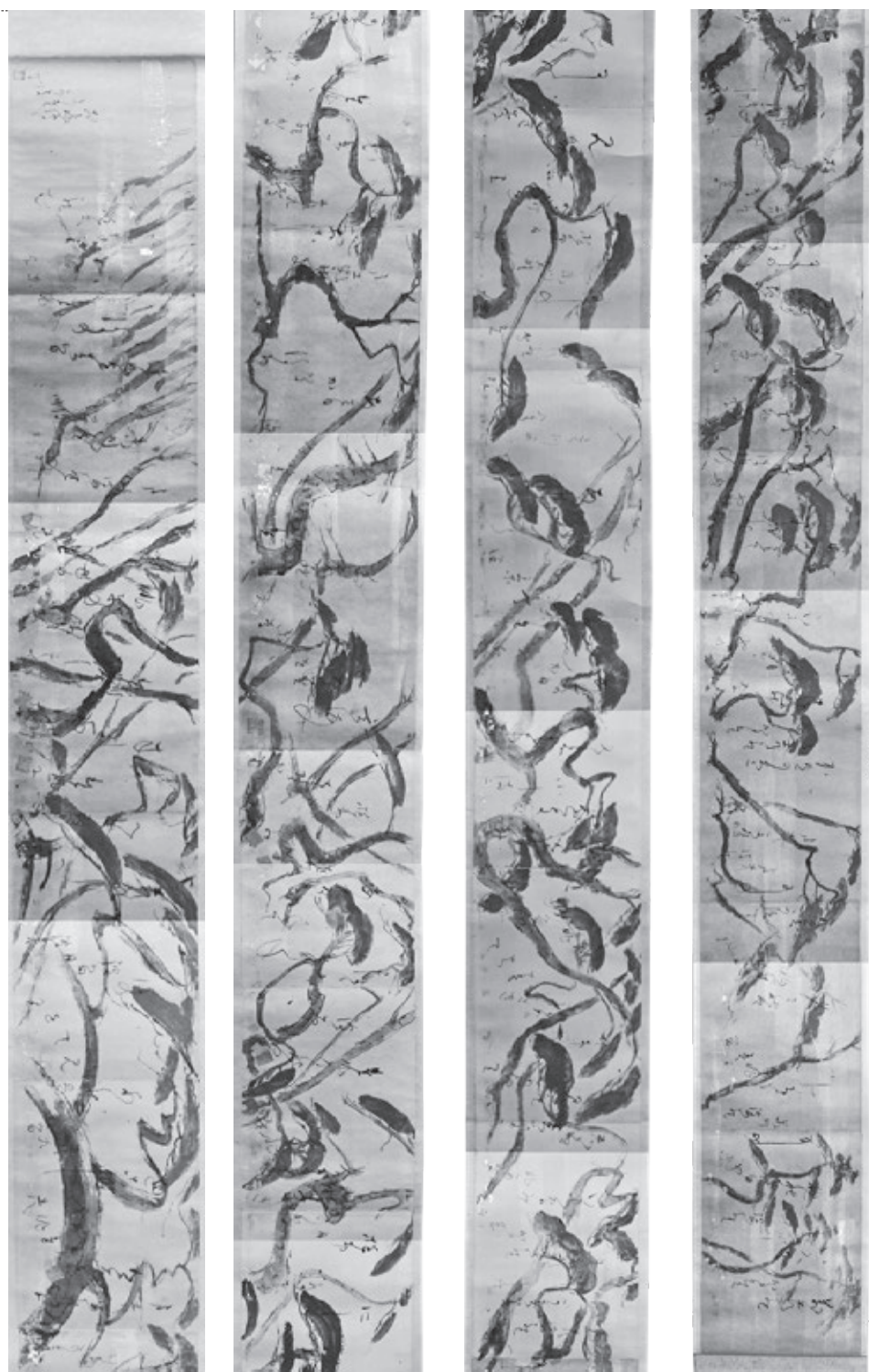
散^{さん}や岐^きさ屋^や幾^き轉^{てん} (さやぎさやぎて)

お非^ひわ礼^れ二^に (老い吾に)

あ礼^れ見^み餘^よ 許^こ禮^れ登^と (あれ見よ これと)

さや俱^く盤^{はん} (さやぐは)

有^う礼^れし裳^も (うれしも)





万都婆羅の（松原の）

末川を（松を）

面傳 川（愛で つつ）

堂非を春留（旅をする）

許の（この）

堂非 東与（旅人よ）

い川九（何処）

遊久（行く）

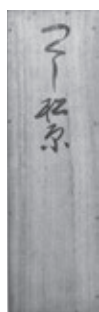
羅む（らん）

おも非傳、（思いでて）

末堂（また）

可支川（書きつ）

達



蓋表

つくし松原

蓋裏

い久の万都婆羅

（いくの松原）達翁



萬都羅 (松浦)

駕堂 (渴)

い所な美 (磯波)

太、須 (立たず)

あさ日 (朝日)

か駕 (かが)
餘布 (よう)

万都婆羅尔 (松原に)

お古し (おこし)

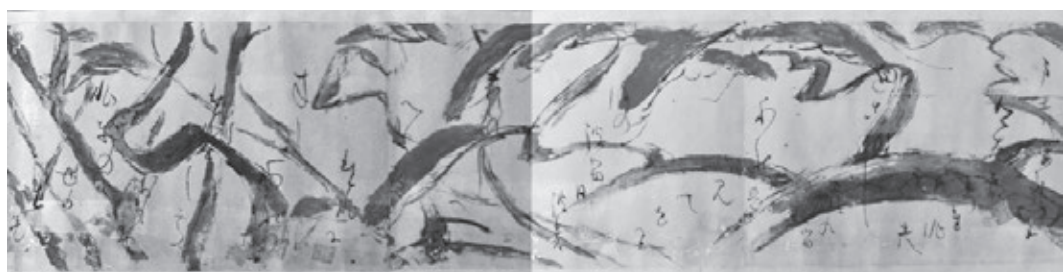
都九李天 (作りて)

む春面羅駕 (娘らが)

堂非、東 わ礼二 (旅人 吾に)

可遍東 (買えと)

い布 可裳 (言う かも)



万都婆羅尔 (松原に)

有太を (歌を)

う堂非都 (歌いつ)

を古し (おこし)

都九留 (作る)

和礼盤 (吾は)

見天を里 (見ており)

許の (この)

波留日 波裳 (春日 はも)

都九しへ尔 (筑紫辺に)

へん呂の (遍路の)

堂非尔 (旅に)

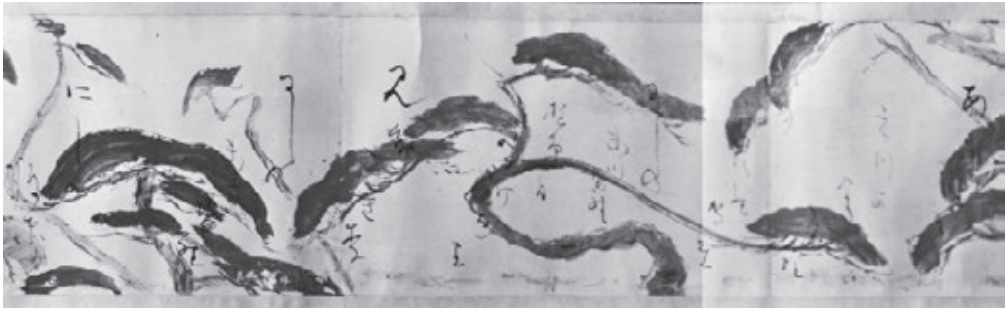
来し 和礼所 (来し 吾ぞ)

堂非をし處 (旅をしぞ)

おも布 (思う)

非東の (人の)

世の 堂飛 (世の 旅)



あま里^{まり}尔^にも（あまりにも）

之^し川^っ可^か（静^{しず}か）

なり（なり）

氣^け理^り（けり）

万^ま都^つ羅^ら駕^か堂^た（松^{まつ}浦^う湯^{たう}）

尔^にし^しの（虹^{にじ}の）

末^{まつ}川^{はら}婆^{はら}羅^ら（松^{まつ}原^{はら}）

遊^{ゆう}布^ふ日^ひ（夕^{ゆふ}日^ひ）

有^うけを^を里^り（受^うけお^おり）

見^み能^の可^かき^き李^り（見^みの限^{かぎ}り）

尔^にし^しの（虹^{にじ}の）

末^{まつ}都^{はら}婆^{はら}羅^ら（松^{まつ}原^{はら}）

に^しし^しの（虹^{にじ}の）

許^こ東^と（如^{ごと}）



遊^{ゆう}布^ふ日^ひ（夕^{ゆふ}日^ひ）

可^か駕^か（か^かが）

や^やき（や^やき）

合^あ掌^{しょう}春^す（合^あ掌^{しょう}す）

和^わ札^は盤^{ばん}（吾^{われ}は）

堂^た非^ひな^な礼^れや（旅^{りょ}な^なれ^れや）

波^は呂^ろ、、（は^はろ^ろば^ばろ）

許^こ、尔^に（こ^こに）

堂^た川^{かね}年^ね（尋^たね）

来^きて（来^きて）

あ^あ散^{さん}日^ひ（朝^あ日^ひ）

を^を呂^ろ駕^かみ（拌^かみ）

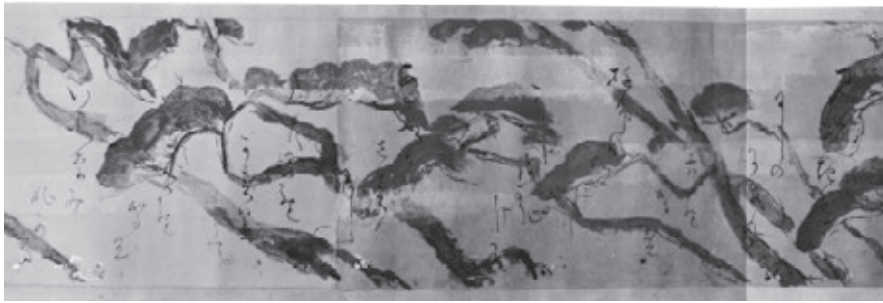
遊^{ゆう}布^ふ日^ひ（夕^{ゆふ}日^ひ）

を^をろ^ろ駕^か無^む（拌^かむ）

玄^{げん}海^{かい}の（玄^{げん}海^{かい}の）

な^な美^み（波^な）

を^をさ^さ末^{まつ}李^り 天^{てん}（お^おさ^さまり^りて）



見の可起李（見の限り）

尔しの（虹の）

許東九（如く）

万都羅 駕堂（松浦 濁）

遊布日（夕日）

有け川々（受けつつ）

可し許可（畏かり）

け里（けり）

あ散日（朝日）

さ春 尔しの（さす 虹の）

万都婆羅（松原）

可春美 して（霞み して）

末都有羅（松浦）

駕〇二（が〇に）

い所なみ（磯波）

非可留（光る）



志呂春な二（白砂に）

見能（見の）

可起里（限り）

本布風の 波な さき（防風の 花 咲き）

美ちて（満ちて）

尔本非（匂い）

け留可母（けるかも）

末都有羅能（松浦の）

を支の（沖の）

小し満二（小島に）

久裳堂ち天（雲立ちて）

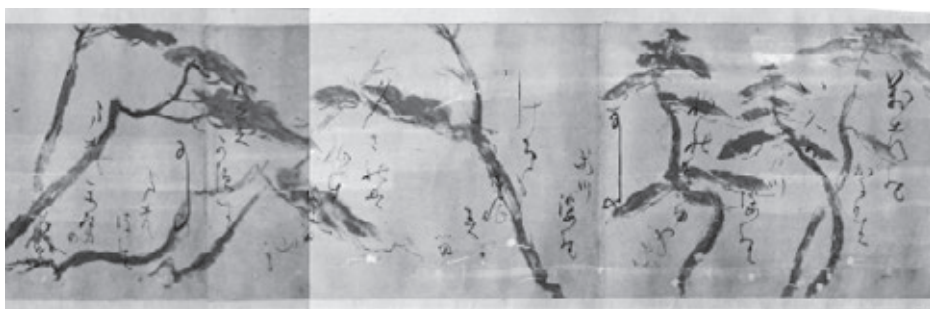
あ散日か、や起（朝日輝き）

め傳堂（めでた）

可李（かり）

氣理（けり）

FT433 《絵巻「いくの松原」》



萬都羅 (松浦)

駕堂 (湯)

い久の 万川 (いくの 松)

婆羅 (原)

非礼布留や末 (領巾振る山)

尔しの (虹の)

末川婆羅 (松原)

け布も (今日も)

堂非春留 (旅する)

夕さ礼盤 (夕されば)

非連 布留 山も (領巾 振る 山も)

有春 可須無 (薄 霞む)

尔しの (虹の)

万都 波羅 (松 原)

万都閑勢の (松風の)

を東 (音)



か九可久二 (かくかくに)

万都羅駕堂尔 (松浦湯に)

来尔けりな (来にけりな)

夕日か、や九 (夕日輝く)

い所〇尔 (磯〇に)

堂て里 (立てり)

非礼布里て (領巾振りて)

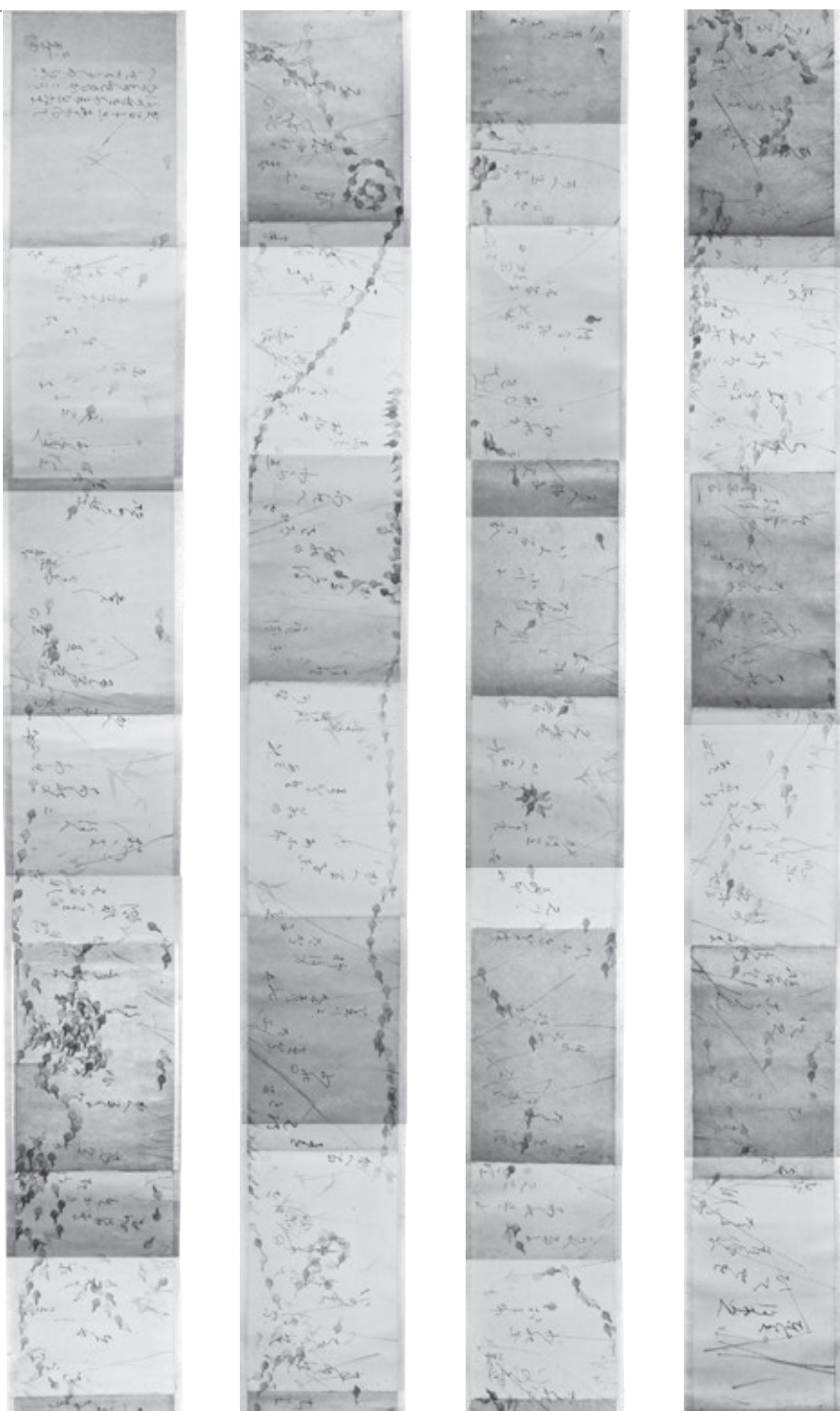
和可礼しや万盤 (別れし山は)

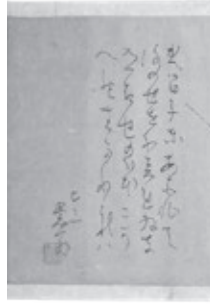
満川波羅の (松原の)

有へ尔 堂地を李 (上に 立ちおり)

遊布日を (夕日を)

有氣天 (受けて)





かへ留^る子東あ所^そ非^ひ天（蛙子と遊びて）
 許^この世を和^わ春^す連^れる支^き（この世を忘れいき）
 有^う起^き世のい本^{ほん}二^に可^か（憂^{うれ}き世の庵^{いん}にか）
 へ羅^ら無^む可^か和^わ礼^れハ（えらんか我^{われ}は）

七三（七三）

愚翁（愚翁）



蓋表
 はるの能野道



蓋裏
 波類^{はる}の野美^み地^ち（はるの野道）

達翁



かへ留子能（蛙子の）

を与俱（泳ぐ）

堂ぬし美（楽しみ）

見天於礼盤（見ておれば）

飛婆李（雲雀）

堂か九（高く）

起許へ（聞こえ）

来留可難（来るかな）

かへ留子登（蛙子と）

非婆東（ひばと）

あ所へ盤（遊べば）

許連の世丹（これの世に）

年駕布（願う）

古登 那志（こと なし）

波類な里（春なり）

者留那梨（春なり）



於、支（おおき）

許へ 二（声に）

和礼の（我の）

和羅へ盤（笑えば）

かへ留子駕（蛙子が）

丹氣遊九（逃げ行く）

春駕堂の（姿の）

愛し 与呂志裳（愛し よろしも）

遊面の世所（夢の世ぞ）

堂ぬし九（楽しく）

あ處へ（遊べ）

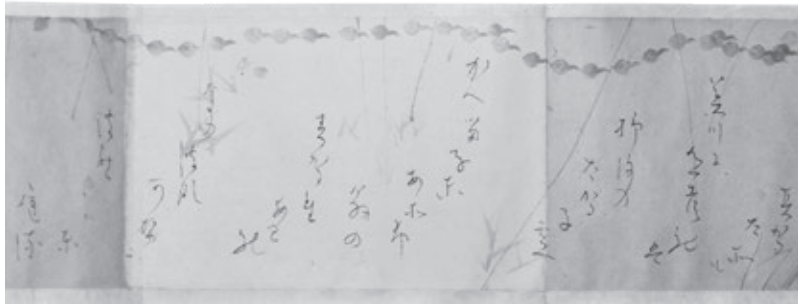
可へ留子与（蛙子よ）

東波二（永遠に）

万堂奈起（また無き）

氣布の（今日の）

波留日を（春日を）



春駕（すが）

た所も（たども）

美川尔（水に）

有都礼盤（写れば）

抒許の（どこの）

太駕子處（誰が子ぞ）

かへ留子東（蛙子と）

あ所布（遊ぶ）

翁の（翁の）

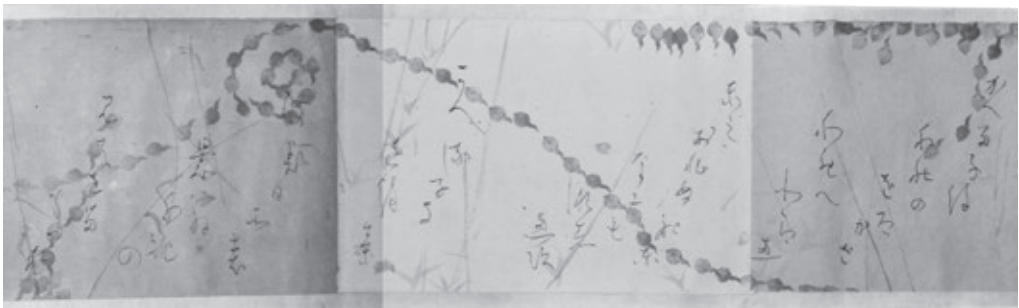
春駕堂あ王礼（姿哀れ）

なの波那（菜の花）

可勢二（風に）

波羅、東（はらはらと）

遅流（散る）



かへ留子餘（蛙子よ）

和礼の（我の）

をろかを（愚かを）

和羅へ 和良恵（笑え 笑え）

東之お非ぬ礼東（年老いぬれど）

奈二毛（何も）

那志恵須（なし得ず）

可へ流子与（蛙子よ）

を餘氣（泳げ）

ゝゝゝ（泳げ）

波類日所裳（春日ぞも）

愚翁（愚翁）

和礼の（我の）

見天を留もの於（見ておるものを）



お東も那九（音もなく）

な加る（流る）

小川尔（小川に）

い久留な類（生くるなる）

可へ流子（蛙子）

見てを里（見ており）
和礼を（我を）

あ王（哀）

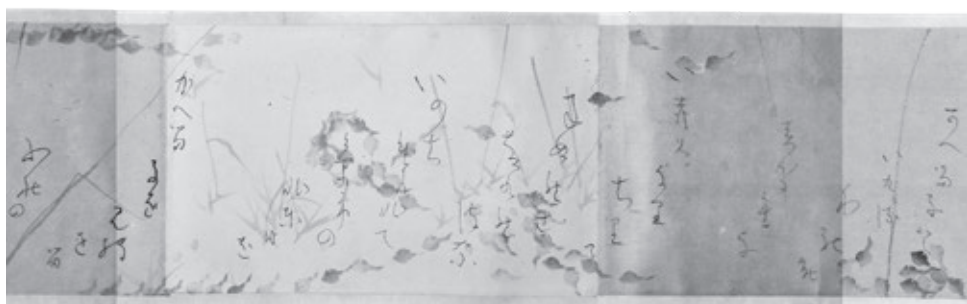
連無（れむ）

波奈地連盤（花散れば）

者留与（春よ）

遊閑む可（行かんか）

け布の日を（今日の日を）



可へ留子登（蛙子と）

い九流（生くる）

和礼能（我の）

春駕堂与（姿よ）

い都久与里（何処より）

ち里天（散りて）

来ぬ羅む（来ぬらん）

散九羅（桜）

波奈（花）

いのち（命）

堂万非て（賜いて）

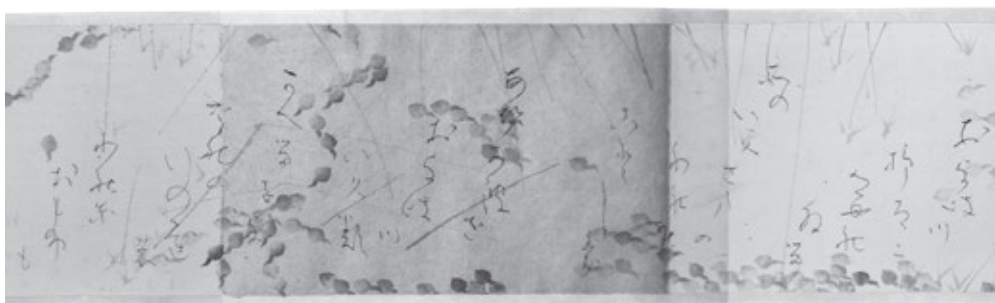
氣布の（今日の日を）

非東日を（一日を）

かへ留子を（蛙子を）

見轉を留（見ておる）

和礼の（我の）



お与岐川（泳ぎつ）

抒呂二（泥に）

有母礼（埋れ）

ゐ留（いる）

所のいくさ万の（その生くさまの）

わ礼能（我の）

古登し裳（如しも）

あ勢可波を（畔川を）

お与岐川（泳ぎつ）

い久類（生くる）

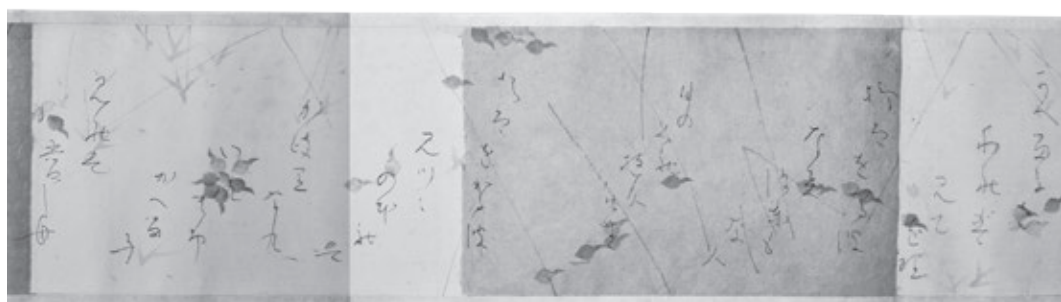
可へ留子与（蛙子よ）

奈礼の（汝れの）

いの遅農（命の）

和礼東（我と）

おも布も（思うも）



可へ留子を（蛙子を）

和礼盤（我は）

見てを理（見ており）

抒呂を駕波（泥小川）

な春 許東も（なす事も）

な久（なく）

日の（日の）

久礼遊久（暮れ行く）

羅無二（らんに）

登呂を駕波（泥小川）

見川ミ（見つつ）

の本礼盤（登れば）

加岐里な九（限りなく）

い九て布（生くちよう）

かへ留子（蛙子）

見礼盤（見れば）

愛し母（愛しも）

FT390 《絵巻「はるの野道」》



東美^{とみ}（とみ）

許布見^{こふみ}（こうみ）

ひ登世^とを（一世を）

都非尔^{つひに}（ついに）

な^にも（何も）

那^なし（なし）

飛婆里^{ひはり}さへ（雲雀さえ）

な九二^{くじに}（鳴くに）

むしさ（虫さ）

那久丹^{なくに}（鳴くに）

登見^{とみ}（とみ）

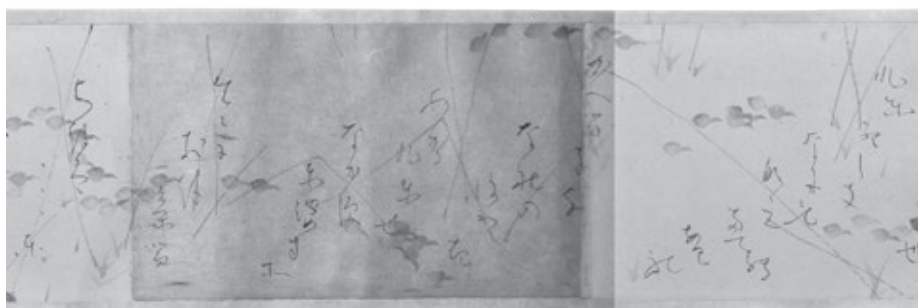
古^こう見^み（こうみ）

遊面登^{ゆめと}（夢と）

須岐丹支^{すきにき}（過ぎにき）

許^この（この）

悲東世^{ひと}（一世）



非東羅^{ひとら}し^き支（人らしき）

な丹毛^{にちも}（何も）

那^な之（なし）

恵轉^{ゑて}（えで）

あ王礼^{われ}（哀れ）

加^かへ留子^{るこ}与^よ（蛙子よ）

な礼^れの（汝れの）

許登起^{ことき}（ごとき）

わ駕非東世^{かひと}（わが一世）

なか須^す（鳴かず）

東婆寸所^{とほすそ}（飛ばずぞ）

堂^たる^る（ただに）

お餘氣留^{よけ}（泳げる）

ち餘呂^{よろ}（ちよろ）

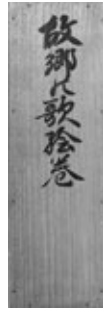
ゝゝ東^と（ちよろと）

繪卷全図



巻末

巻頭



蓋表

故郷能歌絵巻

蓋裏

布類散東の（ふるさとの）

許呂も駕有羅母（衣浦も）

波留な連や子羅盤（春なれや 子等は）

さやけ里（さやげり）

なみ堂、春け里（波立たずけり）





あ散^さ(朝)

許^こ東^と二^に(ことに)

い所^そへ^に尔^に(磯辺に)

堂^た天^て盤^は(立てば)

祢^ね駕^か布^ふ(願う)

許^こ東^と(事)

那^なし(なし)

許^こ連^れの(これの)

め俱^く美^み丹^に(恵みに)

堂^た々^に尔^に(唯に)

を呂^ろ駕^か無^む(拝む)

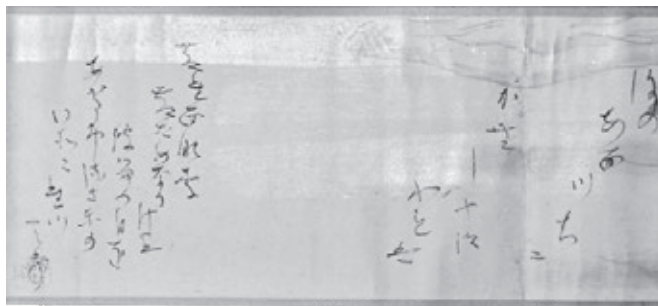
け布^ふ母^も万^ま堂^た(今日もまた)

いの地^ち(命)

堂^た万^まひ^き支^し(給いき)

波^は留^るの(春の)

日^にや(日や)



許^この(この)

あ面^め川^{かわ}ち^ち二^に(天地に)

か無^むしや須^す(感謝す)

わ連^れ盤^は(吾は)

散^さ堂^た面^め那^な李^り(定めなり)

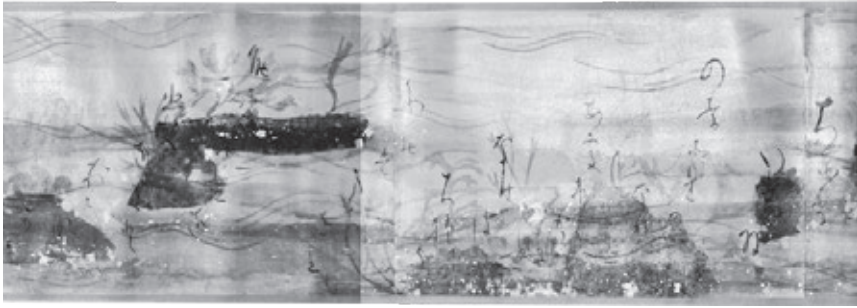
散^さ太^ためなり(定めなり)

け里^り(けり)

波^は留^るの日^にを(春の日を)

あ駕^か布^ふ流^るさ東^との(吾が故郷の)

い所^そ二^に堂^た川^{かわ}天^{てん}布^ふ(磯に立つちよう)



ち東李（千鳥）

い知羽（一羽）

の李所堂の（海苔そだの）

なか二（中に）

あ處布駕丹（遊ぶがに）

なけ餘（鳴けよ）

ち抒与（ちどよ）

和札盤（吾は）

万ちを里（待ちおり）

能李（海苔）

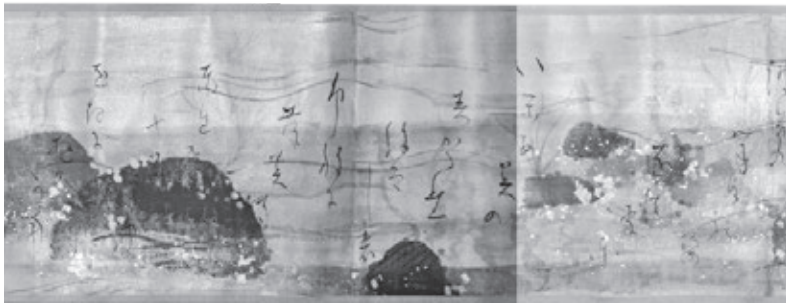
所堂を（そだを）

悲久（引く）

を支登（おきと）

おゝ那（嫗）

可毛（かも）



波留の（春の）

幾ぬ札婆（来ぬれば）

を波李東（終わりと）

い閑あ美の（烏賊網の）

春駕堂（姿）

餘呂し裳（よろしも）

布柅尔（船に）

都美轉（積みて）

東連盤（獲れば）

や留天布（やるちよう）

を起尔（沖に）

遊久（行く）

可南（かな）



あさ李布年りふねの（浅蜷舟あさなふねの）

む札むし（群れ）

地可都ちかつ（近付）

支轉きて（きて）

けさ盤は（今朝は）

〇〇ぬ（〇〇ぬ）

所札それの（そのの）
之俱散しぐさ（仕草）

の（の）
を抒とけて（お道化て）
見へぬ（見えぬ）

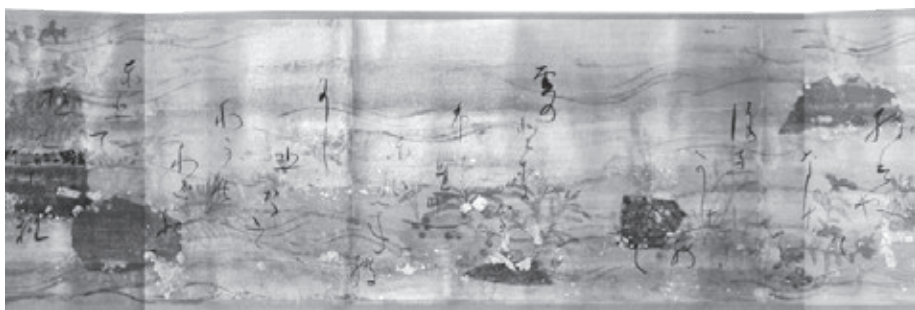
あ美布祢みふねの（網舟あみふねの）

本無はむほ牟む（ボンボン）

登と（と）

い非天ひて（云いて）

起尔きけり那な（来にけりな）



轉者てや具ぐ（手早く）

なけ天て（投げて）

許恵こゑ（声）

可かけ轉て（掛けて）

非具ひぐ（引く）

雲うの登李とりか駕が（鵜の鳥が）

布堂川ふたつ（二つ）

東非幾轉とひきて（飛び来て）

尔にし（西）

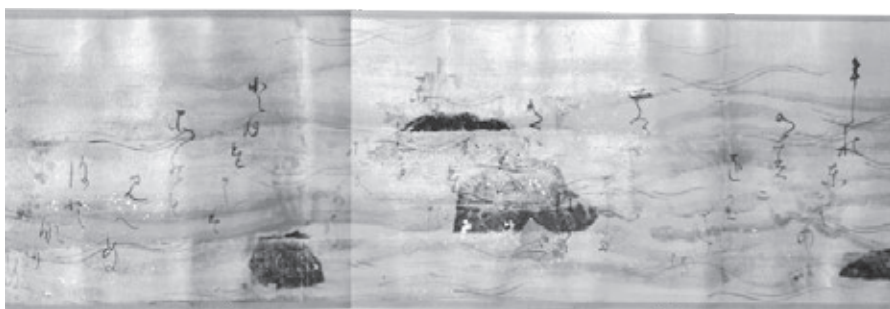
悲駕ひかし之（東）

和可札わかれ（別れ）

和迦札二わかかれに（別れに）

東悲天とひて（飛びて）

遊九閑難ゆくかな（行くかな）



牟礼東李の（群鳥の）

有美二（海に）

を里来轉（降り来て）

散や（さや）

希留（げる）

許登之（如し）

有か布（浮かぶ）

か堂地の（形の）

閑波里（変わり）

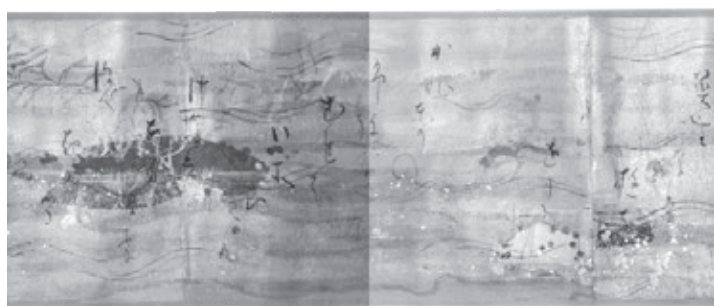
遊久可南（行くかな）

登飛堂天盤（飛び立ては）

所羅毛（空も）

見へぬ（見えぬ）

許登那りぬ（如なりぬ）



美無な美尔（南に）

遊支天（行きて）

万堂（また）

をり尔（降りに）

け李（けり）

か非東りの（貝取の）

布祢能（舟の）

む連天（群れて）

い所地可九（磯近く）

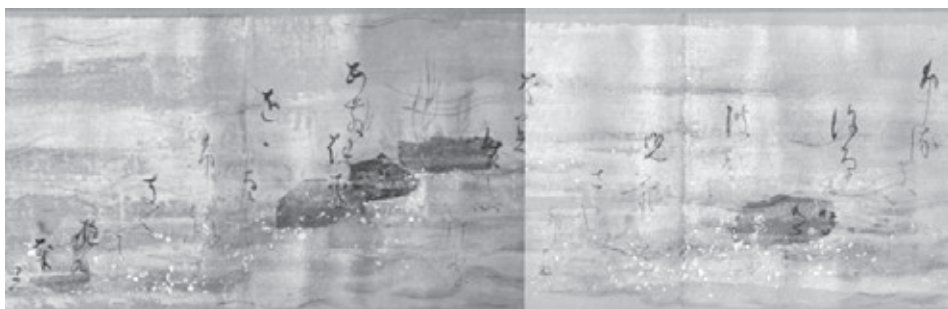
け散盤（今朝は）

あ留那李（あるなり）

許へも（声も）

起久駕二（聞くがに）

FT97 《絵巻「古郷の歌」》



布流散東の（故郷の）

許呂も駕（衣が）

有羅母（浦も）

波類奈礼や（春なれや）

児等盤（児等は）

さや（さや）

希里（げり）

奈美（波）

堂々川（たたず）

け李（けり）

あ散起李二（朝霧に）

を、起（大さ）

布祢盤（船は）

支へ（消え）

天（て）

遊九（行く）

な里（なり）



本無（ボン）

ささ（ボン）

を登を（音を）

の古して（残して）

遊九へ（行方）

之羅那九（知らなく）

満本（真帆）

閑堂ほ（片帆）

起へ轉（消えて）

遊九那李（行くなり）

波類な連や（春なれや）

雲の東里（鵜の鳥）

い久都（幾つ）

美川二（水に）

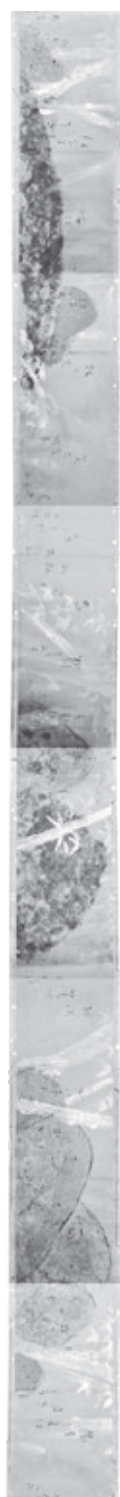
具俱礼（潜れ）

流（る）

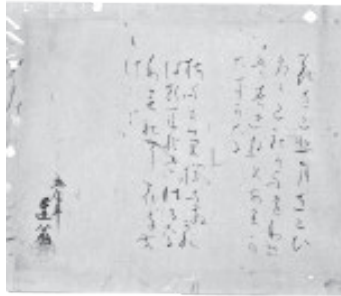
絵巻全図



巻頭



巻末



花を己悲月を己ひ（花を恋月を恋）

都、己礼の与遠和連（つつこれの世を吾

盤春き遊久あり可（は過ぎ行くありが）

太支可奈（たきかな）

梅与さ氣桜与散可礼（梅よ咲け桜よ盛れ）

は類来礼盤はる奈（春来れば春な）

和春礼曾花与散（忘れそ花よ咲）

けきき（け咲け）

鳥屋平

達翁



蓋表

和紙漉込絵巻

蓋裏

春起許美可み（漉き込み紙）

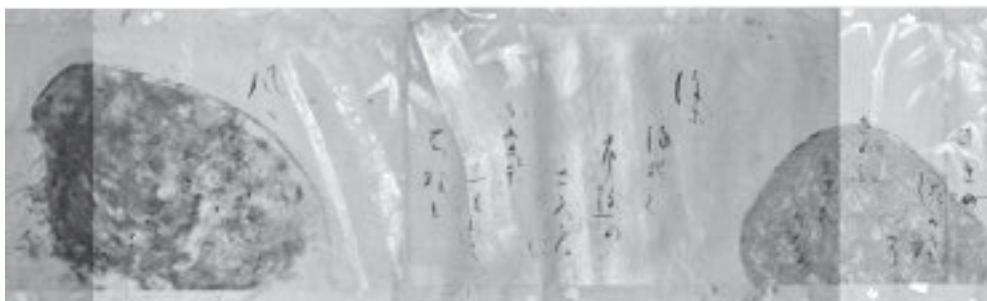
丹波（庭）

万奈都類の有面（真鶴の梅）

きき（きき）

おもひ傳（思い出）

無風子



ささの (咲きの)

佐可理 曾 (盛りぞ)

きのふ (昨日)

氣布 可奈 (今日 かな)

許東二 (ことに)

許非之 (恋し)

布遊の (冬の)

さ久良 も (桜も)

ふ堂も東 (二本)

三も登 (三本)

知理も (散りも)

風尔 さ曾布か (風に 誘うか)

あ免二 (雨に)

散曾は禮 (誘われ)

東非轉 来与 (飛びて 来よ)



登ひ天 (飛びて)

来与 (来よ)

々々 (来よ)

梅の (梅の)

は奈 可南 (花 かな)

己ひ春登も (恋すとも)

奈に二 (何に)

可は (かは)

セむ (せん)

許礼の与の (これの世の)

は類者 (春は)

花さ氣 (花咲け)

あきは (秋は)

葉与 (葉よ)

ち禮 (散れ)



丹は(庭)

以ち 面無二(一面に)

は奈留東も(離るとも)

曾の日(その日)

を(その日を)

己ひ川(恋つ)

於も布(思う)

於もひ轉(思い出)

布可美(深み)

和連奈(吾な)

和春禮曾(忘れそ)

和可 許さろや盤(我が 心やは)

可与ひ(通い)

都羅牟(つらん)

遊へ裳(故も)

萬太(また)

由免二(夢に)

見之可奈(見しかな)

萬奈川類の(真鶴の)



尔波の(庭の)

老樹の(老樹の)

梅能(梅の)

波那可奈(花かな)

和閑め轉之(我が愛でし)

ひ東へ紅梅(一重紅梅)

散き(咲き)

ぬ羅無(ぬらん)

あ散日(朝日)

有氣都(受けつつ)

丹ほひ轉(匂いて)

あ羅無(あらん)

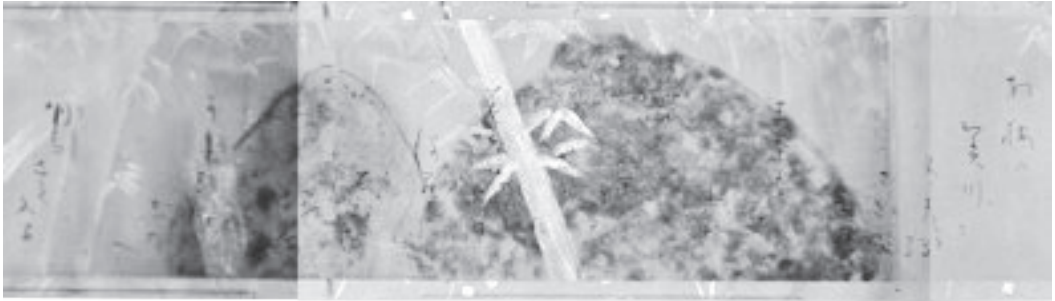
之堂礼 太類(枝垂れたる)

う春(薄)

許布はひも(紅梅も)

あ佐日(朝日)

う氣轉(受けて)



紅梅の（紅梅の）

美川二（水に）

有都之轉（映して）

さき（咲き）

尔保ふ（匂う）

春閑堂遠（姿を）

和禮ハ（吾は）

以可二（いかに）

め天（愛で）

志閑（しか）

美都の上尔（水の上に）

波羅々々（はらはら）

知理天（散りて）

紅梅の（紅梅の）

う氣可へ類關（浮かべる）

志たへ（下へ）

月のさ之久留（月の差し来る）



あ閑川（飽かず）

見之（見し）

紅梅（紅梅）

あは礼（哀れ）

己東之もや（今年もや）

さき傳（咲きて）

和連をや（吾をや）

萬知天（待ちて）

あ類（ある）

らむ（らん）

梅与散氣（梅よ咲け）

桜与（桜よ）

さけ与（咲けよ）

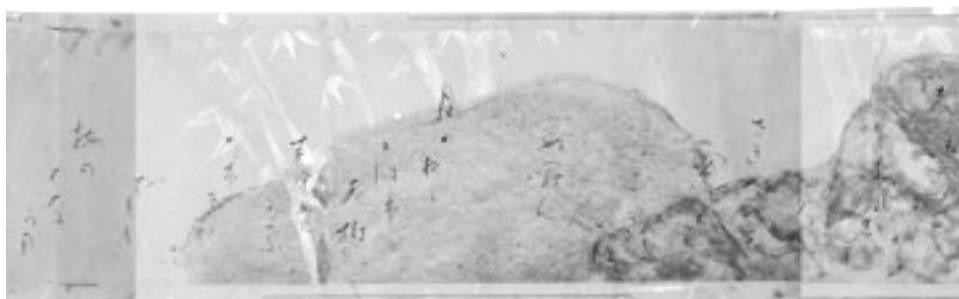
は留（春）

来禮盤（来れば）

さき轉（咲きて）

尔保へ（匂え）

与（よ）



都萬へ二の（つまべにの）

和非春氣（佗助）

いくつ（幾つ）

さきぬ羅牟（咲きぬらん）

葉可久里二（葉隠りに）

いくつ（幾つ）

さきい傳（咲き出で）

ぬ羅ん（ぬらん）

月の夜尔（月の夜に）

尔保布（匂う）

老樹の（老樹の）

春閑堂（姿）

可奈（かな）

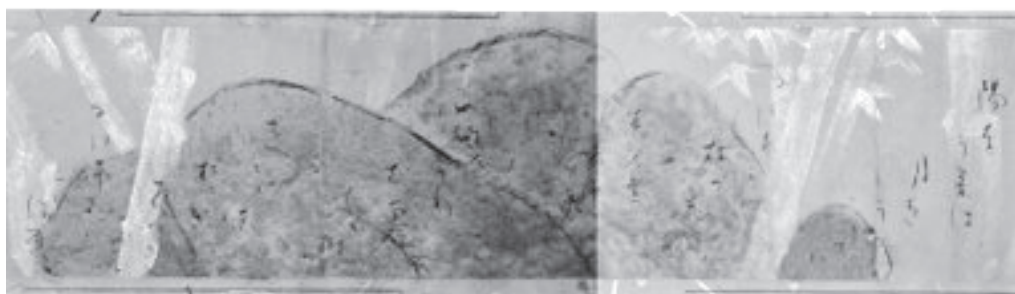
た布東之登（尊しと）

於もふ（思う）

梅の（梅の）

者奈（花）

可南（かな）



陽を（陽を）

う氣傳（受けて）

月を（月を）

うけてハ（受けては）

尔保布可や（匂うかや）

梅の老樹の（梅の老樹の）

春閑堂（姿）

太布東之（尊し）

め轉太（めでた）

可利（かり）

む面の（梅の）

和か樹の（若樹の）

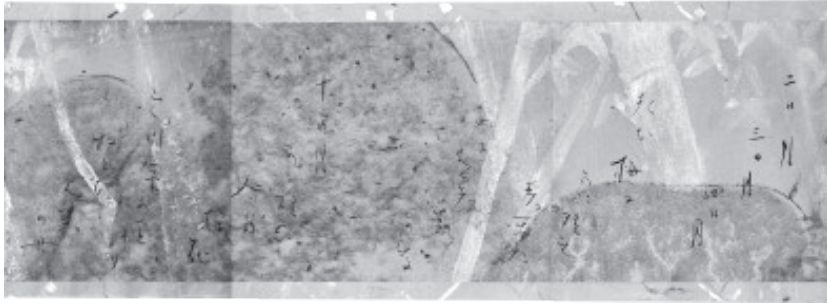
さへみさ東（冴え冴えと）

於さき（おおき）

花さき（花咲き）

尔保布（匂う）

己の許呂（この頃）



二日月 (二日月)

三日月 (三日月)

四日月 (四日月)

老ひ梅^に (老い梅に)

可^か理^り之^し (掛かりし)
春閑^{すか}た (姿)

め^に (目に)

有^う都^つ類^る (映る)
可^か奈^な (かな)

十日月 (十日月)

可^か理^り志^し (掛かりし)
冬^{ふゆ}の (冬の)

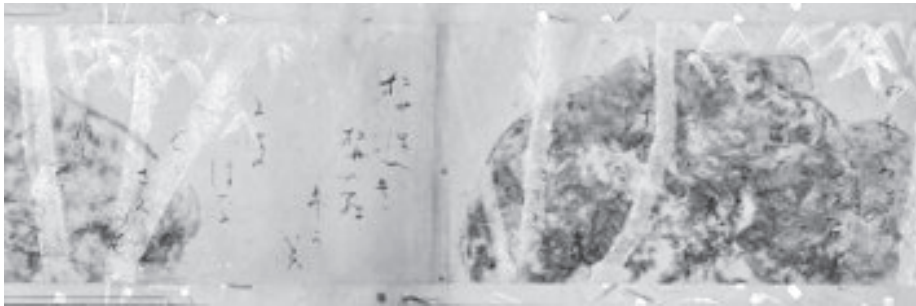
桜花 (桜花)

之^し川^け氣^け可^か里^り (静けかり)

希^けり (けり)

於^おもひ (思い)

見^み留^る (見る)
可^か母^も (かも)



四季散^さきの (四季咲きの)

さ久^く羅^らや (桜や)

恵^えたや (枝や)

波^は里^り (張り)

都^つ羅^ら無^む (つらん)

はな (花)

さ久^く良^ら羅^らむ曾^そ (咲くらんぞ)

見^みま保^ほ志^しき (見ま欲しき)

可^か奈^な (かな)

於^お母^もほへ盤^は (思ほえば)

於^お母^も以^い轉^{てん} (思い出)

布^ふ可^か美^み (深み)

尔^に波^はの (庭の)

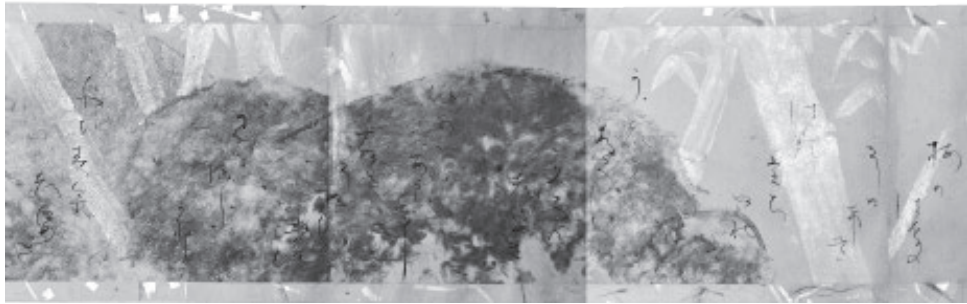
波^はな (花)

知^ち、尔^に (千々に)

さ久^くらむ (咲くらん)

尔^に保^ほひつる (匂いつる)

ら無^む (らん)



梅の(梅の)

は奈の(花の)

曾め希無(染めけん)

波類(春)

堂知(立ち)

奴礼盤(ぬれば)

う都之(移し)

有へし(植えし)

久呂の(くろの)

都婆きハ(椿は)

以可、あ良牟(いかがあらん)

散き曾めし(咲き初めし)

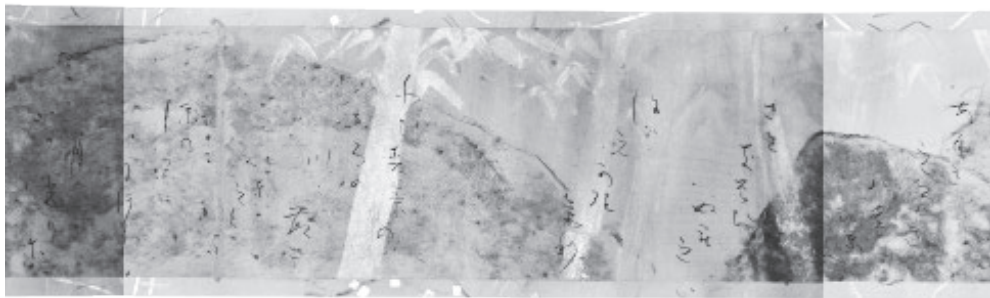
怒羅む(ぬらん)

見ま保しき(見ま欲しき)

可那(かな)

和ひ春氣(侘助)

都婆き(椿)



あ閑き(赤き)

之呂き(白き)

八重(八重)

ひ東へ(一重)

さき(咲き)

支曾ひ(競い)

ぬ羅之(ぬらし)

許ひ之可理(恋しかり)

氣利(けり)

和ひ春氣の(侘助の)

志呂の(白の)

川々散き(筒咲き)

以東之も与(愛しもよ)

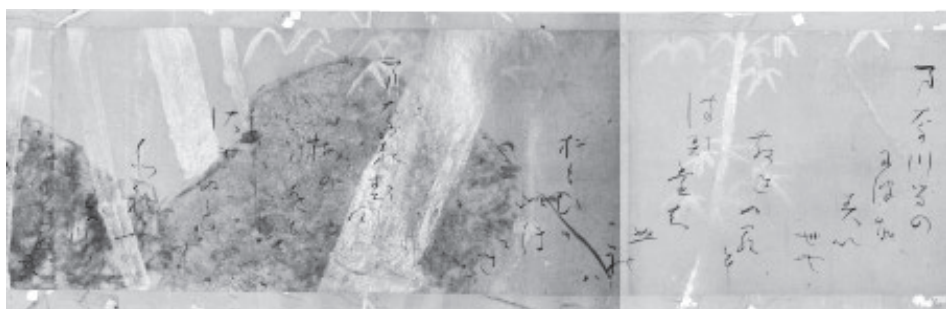
保の閑二(ほのかに)

尔保ふ(匂う)

月の(月の)

光り尔(光に)

FT96 《絵巻「和紙漉込」》



万奈川留の（真鶴の）

丹波能（庭の）

春以（水）

世無（仙）

散幾ぬ羅牟（咲きぬらん）

波類堂知（春立ち）

怒礼ハ（ぬれば）

於もひ（思い）

以傳（出で）

尔き（にき）

万奈都類の（真鶴の）

梅の（梅の）

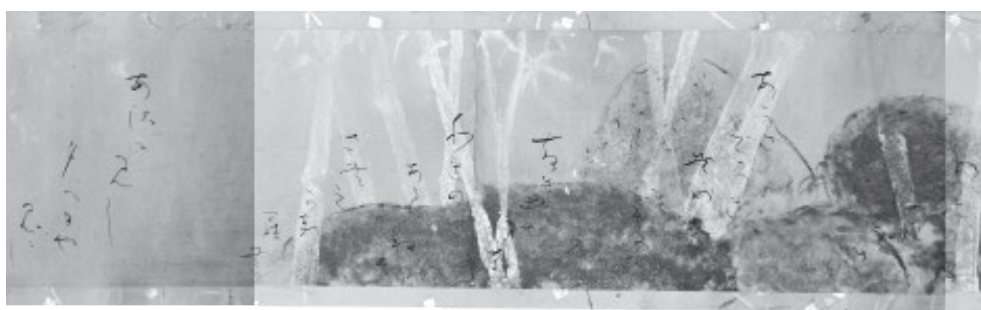
をひきや（老樹や）

佐きぬ良無（咲きぬらん）

和禮や（吾や）

萬川（待つ）

羅無（らん）



和礼も（吾も）

許非（恋）

之き（しき）

あ可き（赤き）

之ろき（白き）

無め裳（梅も）

き處ひて（競いて）

散き怒（咲きぬ）

礼東（れど）

和連の（吾の）

あ良ね盤（あらねば）

さ無之（淋し）

可類（かる）

羅無（らん）

あ佐尔見し（朝に見し）

夕へルや（夕べにや）

見し（見し）

藤井達吉コレクション

FT96《絵巻「和紙漉込」》、FT97《絵巻「古郷の歌」》、FT390《絵巻「はるの野道」》、
FT433《絵巻「いくの松原」》、FT437《絵巻「朝顔流」》読み下し

凡例

- ・本稿は、愛知県美術館が所蔵する藤井達吉コレクションFT96《絵巻「和紙漉込」》、FT97《絵巻「古郷の歌」》、FT390《絵巻「はるの野道」》、FT433《絵巻「いくの松原」》およびFT437《絵巻「朝顔流」》に含まれる藤井達吉自筆のテキスト部分を読み下したものである。
- ・読み下しは、愛知県美術館友の会所蔵品管理サポート部会有志の協力を得て行われた。
- ・読み下しに携わった者は左記の通りである。

大石悦子	岡崎恭子	荻野孝	加藤喜美代	田中寛
丹阿弥彰子	寺本いつ子	富永晃一	野田久美	平松章子
廣瀬千明	松岡千佳	武藤和子	村尾哲	

・構成は、上段に絵巻図版を配し、くずし字の読み下し文、その下にかっこ書きで現代仮名遣い文をそえた。くずし字の読み下しに際しては、変体仮名にのみルビを付記した。また、各巻末に絵巻全図を掲載した。

・読み下しの文中において使用した記号の意味は下記の通り。 ○…文字は認識できるが解読できなかった文字

編集 高木久子 画像処理協力 福岡優里

本5点の絵巻の基礎調査は愛知県美術館の平瀬礼太、中野悠が行い、高木久子が調査補助を行った。

藤井達吉のテキストを読み下すにあたり、多大なご協力を賜りました愛知県美術館友の会所蔵品管理サポート部会有志の皆様および宮城県美術館の土生和彦氏に、心から御礼申し上げます。

愛知県美術館研究紀要 第30号

2024年2月発行

編集・発行 愛知芸術文化センター 愛知県美術館
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2
Tel: 052-971-5511 (代)
<https://www-art.aac.pref.aichi.jp/>



制 作 共生印刷株式会社

Bulletin of the Aichi Prefectural Museum of Art No.30
2024

Edited and Published : Aichi Prefectural Museum of Art
1-13-2 Higashisakura, Higashi-ku, Nagoya 461-8525 JAPAN
Tel: +81-52-971-5511

Printed : Kyosei Printing Co., Ltd.

© 2024 Aichi Prefectural Museum of Art, All Rights Reserved.